

中山道広重美術館 令和7年度企画展

三代豊国&国芳の謎解き！ 木曾街道



2025年6月19日（木）～8月24日（日）

三代歌川豊国（初代国貞、1786-1864）と歌川国芳（1797-1861）は、広重と共に「歌川派三羽鳥」と称され、江戸末期の浮世絵界を大いにけん引した絵師です。二人は初代歌川豊国を師とする兄弟弟子でしたが、三代豊国は歌舞伎役者を緻密に写した役者絵を、国芳は大胆な構図と躍動感のある身体表現が魅力の武者絵を得意とし、それぞれの分野で活躍しました。

本展では、嘉永5年（1852）に刊行された三代豊国「木曾六十九駅」と国芳「木曾街道六十九次之内」を同時に公開します。両シリーズとも、説話や小説、歌舞伎演目などの登場人物を画面の主役としており、各宿場と人物のつながりを読み解く楽しさがあります。また、その多彩な内容からは、庶民間で共有されていた豊かな文化を垣間見ることができます。浮世絵を通して、江戸っ子たちを魅了し続けた江戸時代のエンターテインメントをご紹介します。

【概要案内】

展覧会名 | 三代豊国&国芳の謎解き！木曾街道

会期 | 2025年6月19日（木）～8月24日（日）

前期：6月19日（木）～7月21日（月・祝）

後期：7月25日（金）～8月24日（日）

※前後期で全点展示替えいたします

休館日 | 毎週月曜日（ただし8月11日は除く）、7月22日（火曜日）～24日（木曜日）、8月12日（火）

開館時間 | 午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料金 | 一般520円（20名以上の団体は440円）

※同時開催の中山道広重美術館・日本美術技術博物館マンガ 共同企画展

「マテウシュ・コウエク さまよう街」と共通

※18歳以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

※毎週水曜日はフリーウェンズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）

※毎月第1日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

※8月14日（木曜日）は恵那納涼夏祭りに合わせ終日観覧無料

会 場| 中山道広重美術館 展示室1（〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1）
主 催| 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館

【関連イベント】

学芸員による作品ガイド

日 時：【前期】7月13日（日曜日）、【後期】8月17日（日曜日）

午前10時30分から30分程度

場 所：展示室1（1F）

ミュージアムナイト

恵那駅周辺で開催される恵那納涼夏祭りに合わせ終日観覧無料、午後8時まで開館します。

日 時：8月14日（木曜日） ※入館は午後7時30分まで

ワークショップ「浮世絵“推し”缶バッジを作ろう！」

本展に出品される作品の中からお気に入りの作品を選んで缶バッジにします。

日 時：7月19日（土曜日）、8月14日（木曜日）

午前10時～12時、午後1時～3時 ※時間中随時受付

場 所：閲覧コーナー（1F）

対 象：どなたでも ※未就学児は保護者同伴

参加費：200円

美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日 時：随時（要事前予約）

【本展の見どころ】

あなたはいくつ解ける？ 謎解きを楽しむ街道物

三代歌川豊国の「木曾六十九駅」と歌川国芳の「木曾街道六十九次之内」は、いずれも中山道の宿場名やその地の名物、名跡にちなんだダジャレや説話、小説、歌舞伎演目などを主題としています。本展では、一部の作品に「なぞ解きキーワード」を掲示。江戸っ子と同じように、モチーフと宿場のつながりを読み解く「謎解き」を楽しんでいただけます。

江戸っ子たちの心を掴んだ江戸のエンターテインメントに注目

町人文化が開花した江戸時代には、庶民が身近に親しめる娯楽が発展しました。その筆頭に挙げられる歌舞伎は、歴史的な事件から時事的な話題まで、さまざまな題材を基にした演目で庶民を大いに楽しませました。さらに、出版流通の発達により、庶民が手軽に文学に触れられるようになり、山東京伝や曲亭馬琴など多くのベストセラー作家が生まれました。彼らの作品は、芝居に翻案されたり浮世絵に描かれたりすることで、より多くの人々に浸透したのです。

【主な出品作品】



左上：三代歌川豊国「木曾六十九驛 板橋 戸田川 網干左母次郎」〔前期出品〕中山道広重美術館蔵

中上：三代歌川豊国「木曾六十九驛 今須 ときハ塚 常磐御前」〔後期出品〕中山道広重美術館蔵

右上：歌川国芳「木曾街道六十九次之内 追分 おいは 宅悦」〔前期出品〕中山道広重美術館蔵（田中コレクション）

左下：歌川国芳「木曾街道六十九次之内 関ヶ原 放駒蝶吉 濡髪蝶五郎」〔後期出品〕中山道広重美術館蔵（田中コレクション）

【お問い合わせ】

中山道広重美術館 担当 中垣絵理（学芸係）

TEL/FAX 0573-20-0522/0573-25-0322

E-mail staff@hiroshige-ena.jp（学芸共通）



中山道広重美術館
公式 HP

©公式 HP の他、SNS（X（旧 Twitter, Instagram, Facebook）でも情報発信中！